



日本中央競馬会（JRA）畜産振興事業 シンポジウム
牛伝染性リンパ腫ウイルスから牛を守る革新的技術

主催：東京大学農学生命科学研究科 地球規模感染症制御学講座

日時：令和7年3月21日（金）13：00～17：30

会場：東京大学弥生キャンパス 中島薫一郎記念ホール（東京メトロ南北線東大前駅より徒歩5分）

参加費：無料

その他：本シンポジウムは、日本中央競馬会（JRA）畜産振興事業の助成により開催いたします。

【プログラム】

1. 「牛伝染性リンパ腫発症予測診断技術開発事業」概要

13：00～13：10 東京大学 地球規模感染症制御学講座 間 陽子

2. 基調講演

座長：東京大学 松本 安喜

「感染拡大防止に向けた牛伝染性リンパ腫ウイルス株解析と応用」

13：10～13：50 麻布大学 村上 裕信

「BLVの感染レセプターの発見と侵入機構の解明」

13：50～14：30 岩手大学 理工学部 Bai Lanlan

「牛伝染性リンパ腫発症牛におけるエピゲノム解析 ～飼養管理による発症予防を目指して～」

14：30～15：10 東京大学 OSG 国際防疫獣医学寄附講座 前澤 誠希

「“がん化の痕跡（体細胞変異）”から探究する牛伝染リンパ腫の発症メカニズム」

15：10～15：50 農研機構 動物衛生研究部門 西森 朝美

— 休憩 10分 —

3. JRA 畜産振興事業の成果について

座長：東京大学 松浦 遼介

「革新的発症予測診断技術を用いた新たな清浄化対策」

16：00～16：40 東京大学 地球規模感染症制御学講座 間 陽子

「BoLA 領域のターゲットリシークエンス法を用いた相関解析による牛伝染性リンパ腫および乳房炎発症関連遺伝子の解析」

16：40～16：55 東京大学 地球規模感染症制御学講座 永田 文宏

「牛伝染性リンパ腫ウイルスの簡易迅速診断法～BLV-CoCoMo Dual qPCR 法～」

16：55～17：10 東京大学 地球規模感染症制御学講座 綿貫 園子

4. 質疑応答

17：10～17：30